

## 【資料3】

### 令和6年度依存症対策支援事業の取組実績

#### ○本市単独事業

##### (1) 依存症相談員による相談業務

依存症相談員を配置し、開庁時間中に相談に応じている。

	アルコール	薬物	ギャンブル等	その他	計
令和4年度	541	242	345	115	1,243
令和5年度	385	278	419	149	1,231
令和6年度	388	267	752	252	1,659

##### (2) 依存症専門相談

専門の医師による相談（予約制）を実施。

		アルコール			薬物			ギャンブル		
		男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
令和4年度	実	22	3	25	15	5	20	35	3	38
	延	22	3	25	16	6	22	36	3	39
令和5年度	実	20	6	26	12	8	20	41	2	43
	延	21	6	27	13	9	22	42	2	44
令和6年度	実	16	8	24	13	14	27	39	0	39
	延	16	8	24	13	15	28	40	0	40

##### (3) 依存症支援者育成研修事業

アルコール関連問題に係る支援者育成事業（「飲酒と健康を考える会」）

医療機関・地域包括支援センター・訪問看護ステーション・断酒会・AA・アルコール関連作業所等でアルコール関連問題にかかる支援者を対象に研修を実施。

	実施回数	参加者数
令和4年度	2	50
令和5年度	2	45
令和6年度	2	42

#### (4) ギャンブル等依存症回復支援プログラム事業

令和2年度より、本人を対象にギャンブル等にたよらない生活を取り戻すことを目指し、1クール6回のプログラムを実施。

ワークブックを用いて、自身のギャンブル等の問題の整理、疾病の理解、ギャンブル等の再開防止に向けた具体的対処と今後の備え等を学ぶ内容。(実人数)

	実参加者数
令和4年度	7
令和5年度	15
令和6年度	33

### ○大阪府・堺市との共同事業

#### (1) 医療機関職員専門研修事業

依存症専門医療機関の選定条件の一つである「依存症治療指導者養成研修」として医療機関職員を対象に研修を実施。

	実施回数	延べ参加者数
令和4年度	3	124
令和5年度	3	149
令和6年度	3	190

#### (2) 行政職員専門（関係機関職員）研修事業

ギャンブル等依存症相談に従事する行政職員を対象に研修を実施

	実施回数	延べ参加者数
令和4年度	1	75
令和5年度	1	98
令和6年度	1	151

## ○大阪府との共同事業

### (1) SNSを活用した依存症相談（大阪依存症ほっとライン）

依存症に関することで悩んでおられる方を対象に、SNS を利用した相談を実施

毎週水・土・日曜日

17時30分から22時30分（ただし、新たな相談受付は22時まで）

※令和5年4月1日より実施

	令和5年度	令和6年度
大阪市	335	455
大阪府域（大阪市以外）	549	633
その他（他府県・不明等）	531	379
合計	1,415	1,467

### (2) 簡易介入マニュアル普及事業

令和5年度に大阪府精神科診療所協会の監修で作成したギャンブル等依存症簡易介入マニュアルについて、大阪府ギャンブル等依存症簡易相談支援アプリ「Day See」の更新に伴い、内容の更新を行い、依頼のあった医療機関等に向けて、簡易介入マニュアルを送付した。

また、ギャンブル等依存症に対応可能な医療機関の裾野の拡大を図るため、大阪府医師会に委託し、ギャンブル等依存症簡易介入マニュアルの普及研修を対面及びオンライン配信で実施した。

#### 【ギャンブル等依存症簡易介入マニュアル普及研修】

日時：令和6年9月4日（水）午後2時30分～午後4時30分

対象：医師・その他保健医療職種の関係者

出席者（対面・オンライン）：119名